こどもの居場所 いーとの家

一般社団法人 チャイルドチア道南

こ～んなコトしてます

2025年12月1日～2026年3月31日

YouTube　いーとの家 で検索

・土日を含む週5回開所 （休所日：月・火　祝日　他）
詳しくはホームページ「スケジュール」のページをご覧ください

・対象：小学生　　登録・利用料：無料

・学校がお休みの日は「ランチこども食堂」
運営費として1食300円のご寄付をお願いしてます
※助成金の活用により、無料となる期間がございます

2025年度登録人数 125名　延べ利用数：3525名

いーとの家に到着したら必ず勉強！

勉強しないと遊べません

宿題や自学を終えて帰宅
自宅でゆっくり過ごしてね

勉強のあとは思いっきり遊ぼう！

外で「雪遊び」、プレールームで流行っていたのは「天下」「跳び箱」・・・と体を使って遊ぶことも大好きですが、今回は座ってまったり遊んでいる姿を写真で紹介します。

物づくり

「オセロ」

みんなで「ネットゲーム」

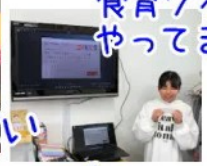
輪になって「人狼ゲーム」

ランチ こども食堂 夕方のわんつか食堂

2025年度のランチこども食堂は102回
夕方のわんつか食堂は227回 開催しました！

地球を守るため、「フードロス」を削減することも目的にしています。

おかずがいっぱい


食育クイズ！やってます

こども達も調理に挑戦

本格的チーズフォンデュ

Xmasは、なぜかコスプレ（笑）

法人車両で自宅まで送迎

学校の規則「帰宅時間」を過ぎるご利用で、家族のお迎えが難しい場合、法人車両でご自宅まで送迎しています。
2025年度の延べ利用数は349名でした。
夜、ひとりでお留守番する時間が短くなりますよ～に！

お風呂で体も心もポッカポカ

男の子は木曜日
女の子は金曜日

2025年度延べ入浴数：118名

SDGｓはこどもにだってできるんだ～ まちのクリーン作戦

3月26日、2025年度最後の「港町ふ頭付近のクリーン作戦」を実施しました！冬の間に、たくさんのコンビニ弁当の空き容器やジュースの空き缶・ペットボトルが投げ捨てられていました。予定時間を過ぎてもすべては片付かず、残念ながら今回も完全にはきれいになりませんでしたが、中には「楽しい！」と言って一生懸命ゴミを拾う男の子もいて、頼もしい姿も見ることができました。

拾ったゴミ袋の数
（函館市ボランティア清掃用ゴミ袋）
2024年度：6袋
2025年度：62袋　総計：68袋

2025年度ご支援いただきました

温かいお心に感謝しております

・こども家庭庁ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業　・農林水産省　・北海道子どもの体験活動促進事業費補助金
・こども食堂北海道ネットワーク　・アマゾンジャパン合同会社　・明治安田生命保険相互会社函館中央営業所　・株式会社JIN
・認定NPO法人キッズドア　・函館市北消防署亀田本町支署　・道南地区自衛官志願推進協議会（自衛隊函館地方協力本部内）
・るるGROUP　・カネサク白石漁業　・一般社団法人全国食支援活動協力会　・NPO法人フードバンク道南協議会会　・白石農園
・むすびえ ツルハグループ「こども食堂ゆたかさ基金2026年度春期助成」　・有限会社鈴木建設　・函館マジッククラブ
・東日本フード株式会社　・生命保険協会函館協会　・NPO法人セラピア　・株式会社 E-Style　・中国料理 香港 久根別店
・国際ソロプチミスト函館　・函館市地域包括支援センターときとう　・一般社団法人北海道LPガス協会 道南支部　・みんたこ
・株式会社福地建装　・市立函館高等学校図書局　・ダスキン美装　・武蔵工業大学（現 東京都市大学）弓道部 同窓生 有志
・株式会社西山漁業　・Econa7　・手もみのさとう　・吉田農園　・株式会社かんだ　・らーめん かちぼし　・有限会社阪井建具製作所
・曹洞宗 聖徳山 道了寺　・ラビットファーム　・函館中部高等学校図書局　・合同会社明咲陽　・株式会社HBA　・まちの看護師
・アンティークローズ　・株式会社岡村工業　・レストラン ラ・ターチ　・NPO法人よこすかなかながや　・協和石油株式会社

他、街のたくさんのみな様から応援いただいております　（敬称略、順不同）

子どもたちに登録・利用料「無料」のフリースペースを提供します。しかしながら、水道光熱費、消耗品などは、継続的にかかります。
「銀行振込」などでのご寄付「Amazonみんなで応援プログラム」「チャリン♪と募金箱」 にて、街の皆さまからのご支援をこれからもどうぞよろしくお願いします。　また無料でイベントを主催くださる企業・団体様も募集しております。

これらのイベントは、主催者様のご厚意や様々な方のご寄付によりすべて参加料無料で開催することができました。心より感謝いたします。

12月13、26日　1月14日　函館市地域包括支援センターときとう主催
認知症サポーター養成講座

※当イベントは全3回にわたり、高齢者の体や心の変化について学ぶプログラムを実施しました。

【第1回目】
プロジェクターに映し出される映像を見ながら、高齢者の体や心がどのように変化していくのかを学びました。ワークシートにもたくさん記入し、理解を深めました。

【第2回目】
寸劇「野原家の50年後」を鑑賞！
高齢者になったひろしとみさえに「どんな変化が起きているかな？」と一人ひとりが考え、意見を出し合いました。

【第3回目】
これまで学んできたことを「すごろく」で楽しく振り返りました。
日常の中で「できること」を一人ひとりが大切にしていく意識を深めることができました。

12月20日　明治安田生命保険相互会社函館支社 主催
みんなの おこづかい と あんしん のひみつ

講師の川出 真弘さんと一緒に、おこづかいの使い方や大切なお金のこと、「もしも」の時の備えについて、クイズを交えながら楽しく学びました。用意していただいたテキストに、自分の考えを書き込みながら真剣に取り組み金銭感覚を養う時間となりました。

12月27日　函館マジッククラブ
Jさんによるマジックショー

まずは、子どもたち向けにトランプや紙コップを使ったマジック教室を開催。実際に手を動かしながら、「たねあかし」も教えてくださいました。「えっ！」「できた！」と、目を輝かせる子どもたちの姿が印象的でした。
その後はいよいよマジックショー本番！次々と繰り出される、あっと驚く不思議なマジックに、驚きと笑顔があふれる、楽しいひとときとなりました。

2月7日　北斗市 吉田農園にて
気分は宝探し 越冬野菜堀り体験

雪に覆われた畑で、冬ならではの野菜掘りに挑戦しました。凍った土に四苦八苦しながらも、冷たい雪の下から、鮮やかな緑色のキャベツが現れた時の喜びは格別。「ここかな？」「あったー！」と、手で雪や土をかき分けながら探しました。家に持ち帰ったキャベツは、「美味しかった！」と大好評でした。

2月25.26.27日　ご支援 株式会社 岡村工業
＼冬だけの特別な景色／
五稜郭タワーから「五稜星の夢（ほしのゆめ）イルミネーション」を体感

お堀が凍る静かな冬景色の中灯りに包まれた公園と街並み、夕暮れの空の移ろいを楽しみました。展望台では歴史展示やタッチパネルクイズにも挑戦し景色と函館市の歴史を満喫する有意義な時間になりました。

1月9日　一般社団法人 北海道LPガス協会 道南支部 主催
ファイヤー探検記

昭和の生活道具と令和の最新機器を見くらべながら「どうして生活は変わったの？」をみんなで探検！このほか講師の菅生正二さんから、東日本大震災でLPガスがどのように役立ったのか、そしてガス臭いと感じたときの対処法も教えていただきました。

2月28日　自衛隊函館協力本部主催
函館駐屯地でランチ体験 に参加しよう

自衛隊のご厚意でマイクロバスで駐屯地へ。正面玄関には制服を着た自衛官に「カッコイイ」の大歓声。
駐屯地では箱館戦争の資料で歴史を学び、自衛隊の車両を自由に触れさせて頂く時間もありました。ランチ体験では「鱈のコーンチーズ焼き」を元気に頬張りました。

1月14日　＼たのしく学ぼう／うんち体操

講師：まちの看護師 中田 しおり 氏

汚いイメージがある「うんち」だけど、実は体の調子を教えてくれる大事なサイン！色や形、においに変化があったら、どのように大人に伝えればいいかも教えてもらいました。後半は、お腹をぐーっと動かす「うんち体操」に挑戦！ 楽しく体を動かしながら、体のことも学べた時間でした。

3月19日　社会福祉法人函館市社会福祉協議会主催
災害ボランティア研修会 に参加しよう

卒業式を終えた「6年生」が避難者役で参加しました。大人に囲まれた会場でも、段ボールベッド体験など意欲的に取り組んでいました。
災害は必ずやってきます。でも、知識と準備で苦痛を減らすことはできます。大切な仲間とのつながりを大事にしながら、楽しい未来を！